



2025年6月6日

各 位

長野県北安曇郡白馬村大字北城 6329 番地 1
会 社 名 日本スキー場開発株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 周平
(コード番号：6040 東証グロース)
問 合 せ 先 管理本部長 佐藤 祥太郎
電 話 番 号 0261-72-6040

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年7月期の通期連結業績予想につきまして、2025年3月7日付けで公表いたしました2025年7月期通期の業績予想を以下のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2025年7月期 通期連結業績予想数値の修正

2025年7月期 通期連結累計期間（2024年8月1日～2025年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (分割前換算) (分割後換算)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2025年3月7日発表)	9,850	1,900	1,875	1,280	84.05 28.02
今回予想値 (B)	10,170	2,100	2,075	1,460	95.81 31.94
増減額 (B) - (A)	320	200	200	180	
増減率 (%)	3.2%	10.5%	10.7%	14.1%	
(ご参考) 前期実績 2024年7月期累計	8,245	1,552	1,554	1,093	72.02 24.01

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。上記の
前回発表予想・今回予想値・前期実績の1株当たり当期純利益については、分割前換算・分割後換算の金
額を記載しております。

(2) 業績予想修正の理由

第2四半期までの来場者数が好調に推移し、さらに第3四半期においては、継続投資してきた人工降雪
機の効果と自然降雪に恵まれたことが追い風となりました。これにより、4月下旬まで豊富な積雪量を維
持して延長営業を実施でき、安定した春スキーを提供できたことで、第3四半期累計期間における来場者



数は、7スキー場合計で1,821千人と、過去最高の来場者数を達成しました。この好調を受け、通期では過去最高の売上・営業利益を達成する見込みでございます。そのほか、第4四半期連結会計期間にて、販売用不動産の売却を予定しているため、増収見込みです。

コスト面について、索道等スキー場設備の安全対策のために追加修繕費用や減価償却費が増加していること、グリーンシーズンに向けた追加広告宣伝費、また、ベースアップや賞与等による人件費増加を第4四半期会計期間に見込んでおります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。

以上